

南区 未来予想図 報告書

1. はじめに

平成27年度の国勢調査では、南区は人口減少が高い結果（前回調査比△1,264人）となり、職業に伴う移動を見ると、県内・県外ともに多くの年齢階級で転出超過が人口減少の主な要因となっています。

南区は、一世帯当たりの人員数が多い、多世代家族の構成割合が高いものの、学業による県外への転出も減少の大きな要因の一つとなり、若い世代の転出超過が目立っています。

そのような中で、もっと南区を元気にしていきたいと子どもたちの思いから、平成27年度には白南中学校、平成28年度は新飯田小学校の生徒から、南区へのまちづくりの提言をいただきました。提言の一部である、川を活用した観光船のクルーズの就航や果樹園コンサートなどは、実際に実験運航や事業開催に結び付き、子どもたちの夢の実現に向けた検討を進めています。



また、これらの提言に加え、白根北中学校、白根第一中学校、白根高校の生徒と「未来の南区に必要なもの」「南区に住み続けていくためには」とのテーマで座談会を開催し、10年・20年後の南区の理想の姿を語り合ってもらいました。

この度完成した南区の未来予想図は、将来を担う子どもたちの提言と夢をまとめ、イメージをデザイン化したものです。

2. 協力校と実施日（提言・座談会開催順）

- ・白南中学校生徒 35名（平成27年11月13日 提言）
「地域の未来と自分の未来を考える」
- ・新飯田小学校生徒 20名（平成28年12月7日 提言）

「まちづくり提案『ゆめタウンにいだ』」

- ・白根北中学校生徒 10名（平成29年3月6日 座談会）
「未来の南区の姿を話そう」
- ・白根第一中学校生徒 7名（平成29年3月8日 座談会）
「未来の南区の姿を話そう」
- ・白根高校生徒 11名（平成29年3月16日 座談会）
「未来の南区の姿を話そう」



3. 主な提案内容

- ・交通の充実 ……船の運航，バスの利便性向上，電車・新幹線・高速道路の整備
- ・音楽でまちおこし ……音楽フェスの実施，果樹園と音楽を組み合わせた演奏会
- ・暮らしやすい街 ……ごみの無い美しいまち，地域の繋がりが強いまち，学校や病院などが地域に根差した環境
- ・魅力アップ商店街 ……最新商品や豊富な品揃えのある商店街への再生，大型店誘致
- ・テーマパークの設置 ……ジェットコースターや観覧車などを備えた遊園地や動物園
- ・スポーツ交流都市 ……大きな大会が開催できる競技施設とスポーツ人口の拡大・育成

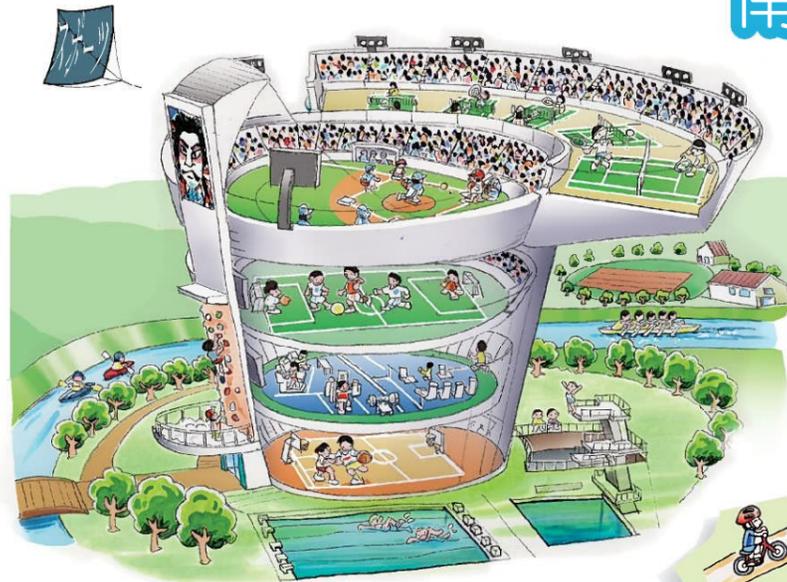
4. 提案の振り返り

「南区に住んでもらいたい，住み続けたい」。そのためには，便利さや楽しさを追求した環境を造り出すことを子どもたちは望んでいました。一方，今ある豊かな自然を次世代に引き継いでいくことや，地域・人の交流する機会を増やし，地域で顔が分かり合える関係性や絆を深めることの大切さも語ってくれました。

南区の未来予想図は，提案をしてくれた子どもたちの夢を詰め込んでいるほか，今ある南区の宝物を変わずに守っていく想いも背景に込められています。

南区

南区の未来予想図



拠点
観光

